

サンフレッチェ広島の試合観戦と応援

中国遊技機商業協同組合(山本基庚理事長)福利厚生委員会では、前年に引き続き組合員及びその社員・家族の親睦等を図るため、令和3年11月3日(祝・水)、エディオンスタジアムで開催されたJ1リーグ「サンフレッチェ広島対鹿島アントラーズ」戦を観戦し、参加した17社52名がコロナ感染対策に配慮しながら地元開催に熱い思いで応援しました。(添付写真参照)

特に当日は少し肌寒く小雨交じりのあいにくの天気の中キックオフとなりましたが、試合中は小雨もあがり小康状態となり応援にも力が入りました。

前任の城福浩監督の退任を受けて当日は沢田謙太郎新監督の初陣となり、更にアル・アインFC(UAE)を退団し4年ぶりの広島復帰にファンが歓喜した元日本代表DF塩谷司選手の出場も期待が高まるなか、後半途中からピッチに入り躍動感溢れる背番号3のプレーを見ながら気持ちで後押ししながら応援しました。応援も虚しく初回の失点が響き巻き返しは出来ず、残念ながら1対4で試合は負けました。

しかしながら、試合終了後、塩谷選手から観戦の熱狂的ファンの心を掴む広島に復帰した切なる思いと更なる精進、引き続きの応援の復帰挨拶を聴き組合員等も今後の躍進を期待し会場を後にしました。

